

# 訪問看護ステーション 連絡協議会だより

## 第26号

発行年月 2013年9月  
 発行所  
 一般社団法人  
 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会  
 〒700-0805 岡山市北区兵団4-39  
 岡山県看護研修センター3階  
 TEL086-238-6688・FAX086-238-6681  
 http://okayama.houmonkango.net/  
 E-mail okayama@space.ocn.ne.jp  
 発行責任者 石本 傳江

### 新生 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会 一般社団法人としてスタート

一般社団法人岡山県訪問看護ステーション連絡協議会  
 会長 石本 傳江

平成25年4月1日、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会は、「一般社団法人」の認可を受けることができました。

会員の皆様、理事・委員の皆様、そして、このたび当協議会の主旨にご賛同いただきました賛助会員の皆様のご支援誠にありがとうございました。これまでの長年の活動実績があったことと、皆様のこころが一つとなって訪問看護をすすめ、質を高めていこうとする機運が重なりあった結果と大変うれしく、感謝の気持ちでいっぱいです。

6月29日の総会では、記念講演に白十字訪問看護ステーションの統括所長でいらっしゃる秋山正子先生をお呼びすることができ、感動的なお話を伺いました。少しでも私たちが秋山先生に近づくべく、法人化を機会に心新たに出発を誓われたのではないのでしょうか。

さて、このたびの法人化は、社会的信頼を得て活動を充実させることにより、将来にわたって訪問看護ステーションが県民の在宅での健康および療養生活、さらには看取りケアまでのライフサポートとしての役割を果たすために、組織的取り組みをする職能団体を目指すことにあります。

平成25年度の活動計画は次の事業に重点を置き展開してまいります。

1 組織強化では、入会ステーションを勧誘することともに、賛助会員の加入促進、公的機関からの受託事業を受け体制を整えます。

2 訪問看護の質の向上では、研修事業を充実させること、訪問看護支援事業として、コールセンター事業を継続させることに加え、事業所に直接相談員が向いてアドバイスができる相談事業を企画しています。

3 広報活動では、訪問看護を周知する活動を展開するために、ホームページの充実を図り、コールセンター事業等を通して訪問看護の促進を図ります。

4 法人化を機に、訪問看護に関する課題検討を行い、国や県、市町村行政に対する要望活動等とおして、政策提言を行い、地域のニーズに対応していきます。

先般訪問看護啓発懇話会も新たに発足し、岡山県、岡山県医師会、岡山県看護協会、介護支援専門員協会との連携体制もできました。理事会も新しいメンバーをお迎えし、3か月に1回の開催となり、しっかりと協議事項を提出していきます。そして、これらの準備を整える事務局は、常勤事務員と2人の相談員の3人体制で、法人にふさわしい体制づくりにむけて試行錯誤しながら、兼務の私とともに奔走しております。

どうぞしばらくは温かく見守っていただき、しかし、ご忌憚のないご意見をいつでもお届けいただき、皆様の協議会としてこれまでに増してのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。



副会長 玉谷弘美      会長 石本傳江      副会長 重平典子

### 理事に就任して

岡山県医師会理事  
 医療法人和香会理事長 江澤和彦

このたび、岡山県医師会から当協議会の理事として就任させて頂きました。私も当協議会の一会員であり、以前は倉敷支部から役員として参加いたしておりました。ずいぶん前から馴染みの方々も多く、古巣に帰ってきたような懐かしい感じがしています。ただ、その当時から訪問看護に関する課題が変化していかないことが残念です。

訪問看護は、地域包括ケアの要であり、訪問看護が機能しないと地域包括ケアも絵に描いた餅となります。しかし、現実的には、訪問看護師確保の困難を背景として、小規模事業所が多く、休眠している事業所が常時存在しています。また、24時間365日の連絡体制も求められ、少人数が故の負担増も気になります。

近年、色々な会議の場において、毎回のように訪問看護の活性化や機能強化が課題にあがる一方で、解決の進展がなされていない状況が続いています。先日の訪問看護に関する岡山県の会議では、訪問看護師の適正な労働環境の確保や処遇改善について、発言させて頂きました。

数年前に、当協議会で講演させて頂いたことがあります。その際、講演の最後、「訪問看護を続けていて良かったと心から思える日が必ず来ます！」と締めくくったことを記憶しています。皆様とそこの喜びを真に分ち合える時を願いつつ、微力ではありますが、当協議会の発展に少しでも貢献できればと思っておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 訪問看護ステーション大輪

管理者 楠野真由美

平成21年8月に、岡山市北区三門に、篠洋会「篠崎クリニック」を母体として開業しました。

平成19年にみなし指定の訪問看護でスタートし、地方の方に育てていただき、ステーションに成長させてもらいました。

当ステーションのキーワードはつきなみですが、「最後まで自分らしく、住み慣れた我が家で、安心して暮らしてゆくお手伝い」をモットーとしています。そのコンセプトのもと、篠崎クリニックの医療的なバックアップにより、在宅医療モニターシステムとしてのカルポッドや、おだやかタイムを駆使してガン末期の在宅看取りを積極的に取り組んでいます。結果、家族の方々も満足いただけるケースもありました。

今後利用者様、ご家族、連携機関に信頼してご利用して頂けるよう精進を重ねてまいりたいと思います。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



### あーくす岡山訪問看護ステーション

管理者 澤田久子

多くの方々にご支援を頂き、平成24年6月に岡山市中区江崎に開業を致しました。スタッフ一同、利用者様を自分の家族と思い、手厚く柔軟に365日無休体制で看護をさせて頂くよう努めております。お陰様でご依頼もたくさん頂き、毎日忙しく充実した日々を送っております。

また、新しく開設されるステーションへの経営、新人研修のアドバイスや講義をさせて頂く機会も多々あり、気後れしながらも全力で対応をさせて頂いております。

大好きな訪問看護をさせて頂ける事に感謝をし、日々ステーションと共に成長をしていきたいと思っております。これからも訪問看護事業に貢献出来るよう邁進していく所存です。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

### 「病医院からの独立した訪問看護」

訪問看護ステーションタ星(ゆうづつ) 管理者 小野友子

私たちのステーションは開設して1年半が経過しました。完全な独立型のステーションとして、水島の地で開業して、様々な方々の支えでここまで運営してこられました。感謝申し上げます。また、今年からは、周囲の方々からの要望に応え、ターミナルケアなども始め、多種多様な要望に応えられるよう努力しています。

その中で、やはり独立型のステーションはまだ岡山では厳しいのが現実です。患者様にご迷惑をかけないよう最善を尽くすようにはしていますが、新規の患者様のご紹介などの点において、まだまだPRが足りていないのかな、と感じます。

現在は行政も在宅での医療見直しを推し進めて下さっています。その中で、現場で感じるのは、やはり一番長い時間患者様に接することができるのは私たち看護師ではないかと思えます。患者様の声を聴き、少しでも在宅でゆとりのある時間を過ごしていただきたい。その思いで、これからも頑張っていく所存ですので、これからも皆さんのご指導ご鞭撻をよろしく願っています。

リレーだより

### 「20周年を迎えるにあたり」

訪問看護ステーションあおぞら

管理者 塚本晴美

訪問看護ステーションあおぞらは

県北の苫田郡鏡野町に平成6年10月

開設し来年で20周年を迎えます。地

域の方々のご理解そして良きスタッフに恵まれここまで歩めたことに大変感謝しております。この間多くの方々との出会いがありました。利用者様との出会い その家族の方との出会い 先生方との出会い 同じ仲間との出会い スタッフとの出会い・・・この、人と人との出会いから私達は多くのことを学び、そして日々の成長へとつながっていきます。在宅医療は、色々な職種の方々とチームとなり 一人の利用者様を支えて行く為に『連携』が一つのキポイントだと思えます。一人の力では出来ない事もチームで係わると、出来なかった事も可能となり「在宅だからこそ出来た」と言う利用者様の喜びの声 そして笑顔は何度も見えてきました。その笑顔に私達はまた元気をいただけるのです。これからも『愛とやすらぎ人としての生活を地域と共に支える』の理念のもと利用者様が安心して、在宅生活が送れますようスタッフ一同力を合わせ頑張っていきたいと思えます。



### 進め!! 訪問看護師&薬剤師連携丸



トマト薬局大島店 管理薬剤師 石元 秀和

「訪問看護師さんのホスピタリティがすごい。」これはいつも私がお酒の席で管を巻くときの決まり文句です。

私の質が悪い酔い方はさておき、どんな時でも患者様に尽くす訪問看護師さんの姿を見ていると、自宅にお邪魔して人に寄り添う医療とはこういうことなのかと尊敬の念を抱くばかりです。一方で、在宅の現場では服薬管理や経管チューブの薬剤詰まりなど、医薬品トラブルに訪問看護師さんが頭を悩ませていらっしゃるケースが多々あり、もっと薬剤師から情報を得たいという声を耳にします。訪問看護師さんと薬剤師がしっかりと連携をとり、薬剤師が責任を持って医薬品に関するマネジメントを行う事で、訪問看護師さんが安心して看護に専念できる仕組みを整えば在宅医療の質は更なる段階へ進むと考えています。訪問看護師さんに薬剤師のホスピタリティも縫い合わせた帆を張り、連携という名の船を共に漕いで行けたらと思っています。

他職種

### 腹膜透析(PD)療法の研修会を開催しました



テルモ株式会社

平成25年7月28日(日)岡山シティホテル厚生町にて「テルモ腎不全看護セミナー PD基礎講座」を開催致しました。岡山県内外から50名以上の看護師の方々に参加頂き、腹膜透析(PD)療法全般に関する研修会を実施致しました。PDの概論から導入期の看護、合併症、患者指導、緊急時の対応までを講義形式で行い、また在宅で患者様がどのように治療をしているかを体験してもらうため、バッグ交換演習も行いました。近年、透析導入の高齢化に伴い、心血管系への負担の少ない腹膜透析を選択される高齢の患者様が増えています。

基本的に在宅で行う治療法のため、このような患者様が訪問看護を利用されるケースも増えて来ています。今後、在宅療法に深く関わられる訪問看護師の方々にも、このような研修会を通じてPD療法の実際に触れて頂き、日々の活動や医療機関との連携に役立てて頂きたいと思っています。



**一般社団法人岡山県訪問看護ステーション  
連絡協議会設立記念講演会に参加して**

児島中央訪問看護ステーション 管理者 服部 南



平成25年6月29日、一般社団法人としての初めての記念講演会が開催されました。訪問看護師としてテレビでも紹介された秋山正子先生の講演でした。第一線でご活躍されている秋山先生の講義は「訪問看護の大切さ」「素晴らしさ」そして、時には「隣のおばさん」として生きている喜びや命に寄り添う幸せについて熱く講演いただきました。「在宅には不思議な力がある!」という声に会場が賛同していました。秋山先生は、地域での活動も積極的で暮らしの保健室を開設され子供から高齢者まで幅広い支援をされていますが、日々の訪問看護活動では私たちと同じように

利用者に寄り添い、時には緊急で呼ばれ、共に悩んだりする姿に共感し、今後の活力となりました。先生に負けないよう頑張っていきたいと思えます。



**「最新情報」を受講して**

ヘイセイ訪問看護ステーション 宇野 美千子

7月20日、岡山県立大学で行われた訪問看護連絡協議会研修会に参加しました。

まず、藤井クリニック、藤井基弘先生より訪問診療の内容や事例の紹介がありました。在宅療養を支える上で、他職種との連携が重要と、勉強会の開催や親睦会などを行い、顔の見える関係作りをされています。勉強会で、共にスキルアップし、より良いサービスを提供する、親睦会で交流を持ち、信頼関係を深められているようです。

次に、トマト薬局管理薬剤師 石元秀和先生より「在宅医療と薬剤師の関わり」と題し、訪問薬剤師の仕事として、処方監査・調剤 服薬指導管理(残薬の確認) 他職種連携(患者情報交換FAXメール使用) 医療用麻薬の管理 無菌調剤 医療機器の貸出 緊急時の対応 勉強会の開催 カンファレンスへの参加等盛り沢山の説明がありました。特に他職種への医療品情報提供は好評のようです。今後も訪問薬剤師さんの活躍に期待したいと思います。続いて、岡山県立大学 難波峰子先生より、在宅医療ニーズの増加と多様化で、訪問看護の担う役割は大きいとの話がありました。多種多様なニーズへの対応が必要ですが、実際は、マンパワー不足、閉鎖するステーションもあり対策が必要と感じました。

午後は、HIV感染者エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業実地研修報告、企業の最新情報や展示と興味深い内容の研修でした。



**マッチングプラザに参加して**

広報委員 横田 由紀子



平成25年6月18日(火)19日(水)介護サービス博覧会おかやまマッチングプラザ2013が開催され、広報委員と事務局は「岡山県訪問看護ステーション連絡協議会」ブースに出展、参加

しました。昨年好評であった血糖測定は171人、活齡君は140名以上の参加がありました。また、恒例のアロママッサージはその方にあわせたオイルを使用したこともあり、大変人気で施行者の休憩もままならないくらいでしたが、多くの方に癒しを提供できたのではないかと思います。また、協議会手作りの訪問看護のPR DVDも常時上映され、パンフレット類も興味を持って持ち帰られる方が多く、訪問看護についていろいろな方面からPRが出来たのではないかと思います。

今回で個人的には6回目の参加でしたが、訪問看護の活動が理解、浸透されている事を実感する事ができました。今後もいろいろと工夫しながら、訪問看護の良さをPR出来たらよいと思えます。



**主な取扱い商品**

- キャノンマーケティングジャパン (岡山県代理店) **Canon**  
複写機, ファクシミリ, プリンター, シュレッダー, etc
- 理想科学工業株式会社 (岡山県代理店) **RISO**  
印刷機, フルカラー印刷機 オルフィス, etc
- 株式会社イトーキ (岡山県代理店) **ITOKI**  
オフィス用家具, OAシステム用家具, 耐火金庫, etc
- 株式会社ホリゾン (岡山県代理店) **Horizon**  
紙折機, 電動裁断機, 製本機, 丁合機, etc
- 株式会社カパヤ (岡山県代理店) **Nakahayashi**  
トジスター, 紙幣計数器, etc
- その他  
NEC・富士通・エプソン・ナイキ・ライオン, etc  
各種コンピュータメーカー及び文具・スチール家具メーカー扱っております。

**山陽事務機株式会社** 〒703-8235 岡山市中区原尾島1-2-20  
営業担当: 藤原 TEL (086) 273-6300 FAX (086) 273-1811

**いつもありがとうございます!  
羽毛ふとんの東洋羽毛です!**



東洋羽毛は『快適な眠り』を通じて  
より多くの方に愛されるよう心掛けてまいります。  
今後ともよろしくお願ひします。

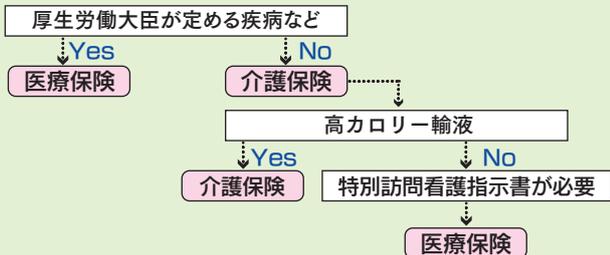
**TUK** 東洋羽毛中四国販売(株)岡山営業所  
〒700-0845 岡山市南区浜野4-3-37  
フリーコール **0120-22-4711**

# 訪問看護 Q & A

by コールセンターおかやま 大野 幸恵・徳永 千栄子

**Q:** 現在入院中のターミナル期の訪問看護の依頼があった。ポート挿入中で点滴が毎日必要である。保険は何か？指示書の書き方はどのように書くのか？加算は取れるのか？

**A:** 次のチャートを参考にしてください。保険は厚生労働大臣が定める疾病により決まります。



- 指示は介護保険の指示書の在宅患者訪問点滴注射に関する指示欄に書いてもらって下さい。ポートの場合は毎週点滴指示書は不要です。
- ポートはカテーテル挿入であり、加算は特別管理加算1が取れます。在宅中心静脈栄養指導管理は訪問看護ステーションの加算ではなく、医療機関が取っている加算のことで訪問看護ステーションには関係がありません。カテーテル挿入がわかるように、指示書の中心静脈栄養に○を付けてもらって下さい。

**Q:** グループホームとの医療連携を考えているが、契約はどのように交わしたらよいか

**A:** グループホームは保険者から「医療連携体制加算」として、入居者1人につき、一日、39単位の加算がもらえます。1ユニット9名の入居者が、1ヶ月(30日)入居した場合は、105,300円/月となります。訪問看護ステーションはこの額よりグループホームから分配されます。分配比率はお互い話し合ってください。訪問回数は週1回が目安です。1人につき2~3回の臨時訪問は丸目で含まれますが、それ以上の頻回な訪問の場合は、オプションを個人と交わす方法もあります。主治医からの特別訪問看護指示書が出た場合や、厚生労働大臣が定める疾病の方など医療保険対応の方は個人契約ができます。

今回は質問の多かったポート挿入中の制度とグループホームとの契約について書いてみましたが、制度を熟知するのは本当に難しいです。もっと簡単にすればステーションはもっと楽になるのに時々思います。最近NPO成年後見の相談員の方から、特殊な相談がありました。ある利用者が看護師にお土産を渡すのにくたびれたので、訪問看護をやめてほしいと思いつながらとも言えない・・・という内容でした。

## Q募集中!!

### 平成25年度 研修会

日程	テーマ / ねらい	講師	場所
平成25年 9月 19日(木) (午後)	訪問看護ステーション 開設セミナー	連絡協議会 (ステーション開設者) 下村明世・玉谷弘美 澤田久子	岡山県看護 研修センター
11月 10日(日)	認知症の症状と対応 地域包括支援センターの 取り組み 基本的理解と事例からの 対応方法を学ぶ	①長野病院医師 浅野 直 ②総社市地域包括支援 センター職員	総社市総合 福祉センター
12月 7日(土)	看護職が知っておくべき 接遇 看護の場面にいかせる 接遇を学ぶ	操山労務管理事務所 中谷優子	早島町 ゆるびの舎
平成26年 1月 18日(土)	看護制度と看護記録 看護制度の理解を深 め、記録の充実を図り、 リスク管理にいかす	こまつ訪問看護 ステーション 管理者 小牧実千代	岡山県国際 交流センター
2月 1日(土)	訪問看護でいかに ストーマケアの実際 ストーマケアの実際を 学習し、訪問看護でい かせる	倉敷中央病院 認定看護師 吉田松子	未 定

書籍の紹介 神陵文庫様に、おすすめの書籍 (売れている書籍) を聞きました

**「だから訪問看護はやめられない」**  
 一訪問看護の魅力、ぜんぶ教えちゃいます! [単行本]  
 出版: メディカ出版  
 著者/編集: 宮崎和加子  
 価格: 2,310円 (税込)



内容: 病棟では得ることの少なかった、やりがいや達成感、患者さんとの絆……。訪問看護の仕事にはそれがあった。難しいけど面白い。大変だけど頑張れる。いろんなことがあるから成長できる。そんな訪問看護の仕事&魅力がまるわりのガイドブック。

**「そこが知りたい 事故事例から学ぶ訪問看護の安全対策」**  
 出版: 日本看護協会出版会  
 編: 一般社団法人 全国訪問看護事業協会  
 価格: 2,520円 (税別)



**「在宅ケアのはぐくむ力」**  
 出版: 医学書院  
 著者: 秋山正子  
 価格: 1,470円 (税込)

内容: 在宅ケアに携わる仲間たちに贈る「在宅ケアの力」シリーズ第3作。月刊『訪問看護と介護』好評連載中の著者エッセイを全面改稿。2012年に地域包括ケアシステムの新時代を迎えたこの国で暮らし、死にゆくことをサポートする看護専門職のガイドブックとして再編した。地域を、患者を、ケアの仲間たちとはぐくみ合える不思議な力が在宅療養の現場にはある。著者が立ち上げた「暮らしの保健室」の歩みもこの1冊で。

**「よくわかる在宅看護: 知識が身に付く! 実践できる!」**  
 出版: 学研メディカル秀潤社  
 著者: 角田直枝  
 価格: 2,730円 (税別)



内容: 在宅看護の基礎知識/状況別・在宅看護援助のスキル/処置別・在宅看護のスキル/事例による在宅看護の看護過程の展開/付録: 在宅看護にかかわる参考資料の5項目で構成。在宅看護のテクニックをカラー写真を多用してコンパクトに紹介

### 編集後記

今年は千年に一度の猛暑で四万十川では41℃と歴代最高気温を更新しました。渇水の地域がある一方、ゲリラ豪雨で水害にあわれた地域があり、とても大変な夏でしたね。利用者様だけではなく、熱中症にかかったスタッフも多かったのではないのでしょうか。

朝夕は涼しくなってきたとはいえ、日中はまだまだ暑い日が続きます。

私たちが元気でなければ、良い看護はできません。利用者様だけでなく、皆さまも体調管理には気をつけて頑張ってください。

広報委員長 三木成美

※私のカワイイ息子です。みなさまの癒しになりますように♡

